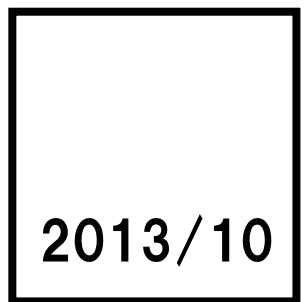




神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。



前号で社史の蔵書検索について説明しましたが、それは今号で取り上げる「英語の社史の検索」の伏線でもあったのです。最近、グローバル化の流れもあってか、よく「英語の社史にはどんなものがありますか？」という質問を受けます。

そこで今回は、英語の社史の検索方法を説明します。

まず詳細検索の「資料区分」の欄に「社史」と入れてください。そして全項目の欄に「英語」あるいは「英文」と入れると、本のデータにある「本文は英語」や「英文併記」などという注記もヒットするので、英語で書かれた社史が抽出できます。また、「資料区分」の欄に「社史」と入れた

まま、詳細検索の項目から「言語」を選んで「ENG」と入れると、英語で書かれた社史がヒットします。（ただし、データの入力漏れなどもあり、全ての英語の社史は網羅できていません／英語以外の略称はホームページ上の「検索の手引」をご覧ください。）

英語を用いた社史には、いくつかのタイプがあるように思えます。

たとえば高階救命器具の『Takashina 75years』は、各ページの左側を日本語、右側を英語で記載しています。併記の割合や仕方はさまざまです。章や項目、図版の簡単な説明文だけ英語を補記してい

る社史も見かけます。

日本語と同じ内容を訳した社史や、日本語版をもとにカスタマイズした社史もあります。近刊だと、写真を中心とした『創大塚グループ革新の90年』を訳した『The 90 innovative years of the Otsuka Group 創』や、日本語版の刊行後に出された日本水産の『A history of hundred years of Nippon Suisan Kaisha, Ltd.』などです。

以前、19号でも紹介した『千島土地株式会社設立100周年記念誌』の英語版は、5冊の小さな冊子にして、飛び出す絵本風の仕掛けを用いて風呂敷に包むなど、外国の方にも興味を持ちやすくする工夫を凝らしています。

日本語版だけでなく外国語版の社史を作成された際にも、ぜひご寄贈をよろしくお願いたします。

(科学情報課・高田)

英語で書かれた社史を検索

航空関係の社史、あれこれ

現在、県立川崎図書館で開催しているミニ展示「図書館空港く空を飛ぶ技術」（2014年1月8日まで開催／詳細はお問い合わせください）では、ANAやJALからお借りした展示品だけでなく、蔵書百冊をパネルにして紹介しています。そのうちの約1割を社史にしました。

航空関係というと、航空会社や空港、機器などの部品メーカーを、まずイメージされると思いますが、それだけではありません。パネルで紹介した社史からいくつかピックアップしてみます。

『TFK50年のあゆみ』は「日本航空も将来国際線に進出する以上、機内食は欠かせない条件になる。」と、機内食を扱って現在に至っている会社です。航空関係で和菓子の老舗『虎屋の五世紀通史編』は意外かも知れませんが、1951年に飛行機の窓からみた夕焼けをヒントに「空の旅」という羊羹を考案した経緯が出ています。空港でのお土産も空の旅の楽しみです。

「防犯用のミラーなどを製造する『コミーは物語をつくる会社です。』」は、機内の収納棚に付けるミラーをボーイングに売り込んで採用された経緯が出ています。

旅客関係だけではなく、報道や災害救助などで飛行機を用いる企業の社史もありました。戦前、森永の宣伝を飛行機で行っていた『森永航空宣傳史』という1931年刊行の社史もあります。ほかにも航空に関連した社史はたくさんあるでしょう。

社史を手にとると、さらにフライトを楽しめるかもしれません。

（科学情報課・高田）

※実は、右の記事にも次号以降への伏線があります。お楽しみに！

講演会『サカタのタネ100年のあゆみ』ができるまで

今号では英語で書かれた社史を取り上げました。さて、大好評の「社史ができるまで」講演会の第8回目は『サカタのタネ100年のあゆみ』ができるまで～創業100年目で初めての社史制作。その苦労と喜び～」です。

講師は社史担当チームのリーダーだった清水俊英氏（株式会社サカタのタネ 広報宣伝部長）。グループの3分の2の社員が海外で働くという事情から、日本語版と同時に英語版を刊行したご苦労などもお話いただく予定です。

11月29日（金）14時30分から。詳細、お申込みはホームページにて。

- 10月から社史室は9時から17時まで開室しています。
午前中のご利用もお待ちしています。

●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 科学情報課

210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-4

電話：044-233-4537 FAX：044-210-1146

<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>